

街フォト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

叙勲

平成27年春・秋の叙勲を受章

- 平成27年春・秋の叙勲を市内在住の6人が受章されました。おめでとうございます。(年齢は受章当時)
- 春の叙勲
 - ◇旭日小綬章
 - 西園孝行さん(73歳・古里町)
 - 元鹿屋市議会議員
 - ◇瑞宝小綬章
 - 平田辰雄さん(71歳・旭原町)
 - 元海上自衛隊鹿屋航空基地隊司令
 - ◇瑞宝双光章
 - 元鹿屋市消防団西原分団長
 - 秋の叙勲
 - ◇旭日単光章
 - 野村昇さん(85歳・新生町)
 - 元弓道連盟副会長
 - ◇瑞宝単光章
 - 坂田清健さん(82歳・吾平町上名)
 - 元公立小学校校長
 - ◇瑞宝単光章
 - 池畑國雄さん(78歳・上谷町)
 - 元鹿屋市消防団副団長
 - ◇瑞宝単光章
 - 浅井健一さん(72歳・吾平町麓)
 - 元鹿屋市消防団副団長

寄贈

広報誌作成に役立てて



12月1日、旧桜テパートの創業者である立元明光さんから、市にデジタルカメラ一式が寄贈され、市役所で贈呈式が行われました。

立元さんがこれまで行ってきた浄財は今回を含めると約8,000万円。立元さんは「広報用のカメラ1台が使えなくなっていると聞きました。このカメラで鹿屋市のよりよい情報を取材して発信して欲しい」と話されました。

地域の歴史と文化を伝える



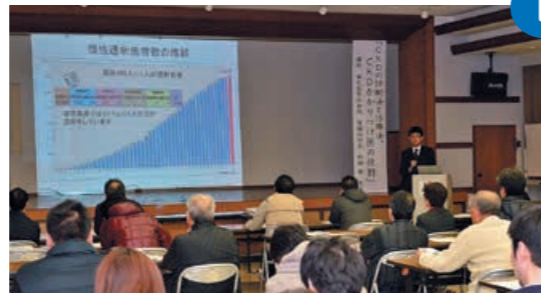
12月16日、大始良小学校で記念誌「大始良の歴史と文化」の贈呈式が行われ、地域の4小中学校に寄贈されました。

これは、大始良経済文化同友クラブが発足25周年を記念して発行したもので、これまで調査・研究してきた、大始良の歴史や文化について記録されています。

冊子は「きこりたちの店(下堀町)」でも購入することができます。

医療

腎臓病の重症化予防のために



12月17日、市役所で「鹿屋市CKD予防ネットワーク」がかりつけ医等研修会が開催されました。CKDとは慢性腎臓病のことで、今や成人の8人に1人とされる新たな国民病。同ネットワークは昨年10月末に設立されたばかりで、今回の研修会は今後の活動を効果的に展開していくために開かれたもの。参加した医療関係者は真剣な面持ちでメモを取っていました。

講演

子どもの人権について考える



12月19日、リナシティカはやで「人権問題講演会」が行われました。

これは人権問題に対する正しい理解と認識を一層深めるため行われたもので、約400人が参加。当日は人権ポスターと人権標語コンクールの優秀者に対する表彰が行われた後、いじめに対する大人の人権を考えるための講演が行われ、参加者は真剣な表情で聞き入っていました。

行政

入館者数が100万人を突破



12月6日、市立図書館の入館者数が平成18年1月の新市施行から丸10年で100万人を達成し、記念イベントが開催されました。

100万人目となったのは、母親とともに訪れた高隈小2年の福地琉聖君。福地君は2週間に1回のペースで母親と一緒に図書館を訪れているとのこと。認定証とともに図書カードなどの記念品が贈られました。

地域

地域の安全を自ら守る



12月15日、上小原小学校で「上小原校区防火・防犯・交通安全出発式」が行われ、地区の住民や小・中学生ら約100人が参加しました。

これは、上小原の防犯パトロール隊と上小原ふるさとの会が年末年始に向け、防火・防犯・交通安全について啓発活動を初めて行ったもの。鹿屋警察署や市消防団、東部消防署なども参加して、地域パトロールを行いました。

グラウンド・ゴルフ場にベンチ寄贈



12月11日、かのやグラウンド・ゴルフ場で、ベンチの贈呈式が行われました。

これは同施設を多く利用する高齢者に休憩場所として活用してもらいたいと、鹿屋西ロータリークラブがアルミベンチ10基を寄贈したものです。

拉致問題の早期解決を願って



12月22日、市役所で拉致問題の解決を訴える署名と募金が拉致被害者家族の市川健一さんや特定失踪者家族の村岡育代さんに渡されました。

市川さんは「奪還のため力をお貸しください」と思いを述べられました。

赤い羽根共同募金に寄附



12月17日、県建設業協会鹿屋支部「鹿屋八日会」が、会員から集めた募金10万円を持って市役所を訪れました。同会の募金は今回30回目。頂いた募金は県の共同募金会を通して社会福祉などに役立てられます。

交通安全を願って花苗を配布



12月14日、鹿屋農業高校前の国道で鹿屋農業高校生物工学科の2年生約20人が、自分たちで育てたパンジーの苗150本を交通安全を願って配布しました。

これは、年末年始の交通事故防止運動期間にあわせて行われたもので、生徒たちは「交通事故に気をつけて運転してください」とドライバークールを呼びかけながら、花苗の配布を行いました。

飲酒運転の根絶を願って



12月10日、串良町のスパーで、串良地域の6保育園の保護者で構成する串良町交通安全母の会が、「県下一斉飲酒運転根絶運動キャンペーン」を行いました。

これは年末年始の交通事故防止運動の初日に、県内各市町村の母の会が一同に行うもの。参加者は、利用客に飲酒運転の根絶を呼びかけながら、啓発チラシなどを配布しました。